

野尻湖 水質鉛直測定 2024年度

小平 由美子¹

¹長野県諏訪湖環境研究センター

1 概要

野尻湖の中心部において、成層状況や貧酸素化の状況を把握するため、多項目水質計により水質の鉛直方向変化を測定した。

2 期間

2024年6月12日から2025年3月12日まで 月1回

6/12, 7/18, 8/22, 9/25, 10/16, 11/13, 12/11, 1/22, 2/12, 3/12

3 材料と方法

(1) 測定地点

- ・地点名 野尻湖湖心
- ・座標 $36^{\circ} 49' 30''$ N, $138^{\circ} 13' 15''$ E
- ・全水深 33.1 m~34.2 m (測定期間中の実測値)

(2) 測定機器

JFEアドバンテック(株)社製 RINKO-AAQ177 (センサー部) 及びD-10 (表示部)

(3) 方法

船上からセンサー部を水中に下ろし、着底するまで約1 mおきに水質10項目(表1)について測定した。なお、湖底直上のデータは除外した。また、光量子センサーが水深センサーから離れた位置にあるため、出力水深とは別に、実際の光量子センサーの水深を計算で求めた補正値を示した。クロロフィルaについては、測定データの妥当性を検討中のため今回公開したデータからは除外した。

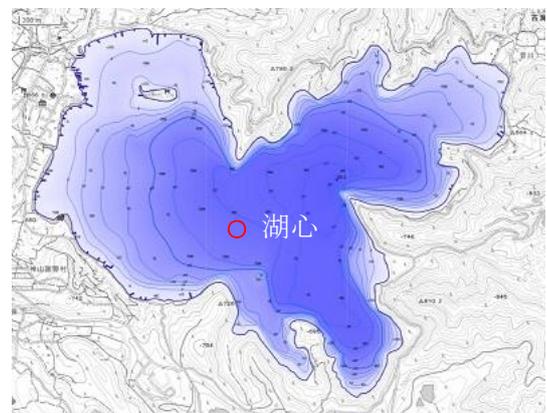


図1 測定地点 (国土地理院:地理院タイル湖沼データ(野尻湖)および淡色地図をもとに加工)

表1 測定項目及び測定方式

項目	単位	測定方式
深度	m	半導体圧力
水温	°C	サーミスター
電導度	mS/cm	電極式
濁度	FTU	赤外光後方散乱式
pH		ガラス電極
ORP	mV	白金電極(複合電極式)
DO	%	燐光式
B&K-DO	mg/L	燐光式
光量子用補正深度	m	半導体圧力
光量子	$\mu\text{mol}/(\text{m}^2\cdot\text{s})$	フォトダイオード